

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表：2023年 10月 30日

事業所名 Yくまーず未来 刈谷

保護者等数(児童数) 13 回収数 10 割合 76.9%

	チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9		1	他の施設に比べると狭いと思います。	備品室と小さいプレイルームが広がるように工夫した。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	5	5		分かりません。何人居るかよくわからない たまたま職員さんの中で、保護者に子供の様子を伝える時に、その伝え方や言葉の選び方でいいのかな?と思う時があります。	定期的に職員人数をお知らせする。言動は丁寧に伝えられるように心掛ける。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	5	1	分かりません。わかりません。	フロアに段差はあまりないが、必要な所はバリアフリーを考えていく。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	10				
	5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	10				
	6 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	1	5	普段は幼稚園に通っています。	交流活動はないが、健常児と交流できる体験を検討する。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	10				
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	9	1			
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	8	2			
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	3	6	わかりません。	開催を行うことはコロナなどの社会状況で難しかった。親子イベントなどを通じて交流につなげていくように働きかけられるようにしたい。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	3		よく分からない	苦情に対して速やかに対策が出来るように職員間で留意していく。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	8	1	1	Q2と同じ。	マナーある言動や福祉の人だというしきを持ち関り伝えられるように、職員の質の向上を努めていく。
13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	8	2				

	14	個人情報に十分注意しているか	10				
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	5	3	2		
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	5	5		分かりません。よく分からない	防災訓練を定期的に行うが、他訓練内容も取り組んでいけるようにしたい。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	10				
	18	事業所の支援に満足しているか	10				
迎対	19	送迎は正しく行われているか	10				
運動療育	17	運動療育は役に立っているか	8	2		まだしてません。	おたよりを通じて伝えることが多い。ご家庭でも取り組みやすいものも考えていきたい。
	18	今後やってほしい療育はあるか	4	4	2	色々やっていた抱いているので、満足です。いつも、ありがとうございます。今後ともよろしくお願ひ致します。	様々な療育を通して、総合的な発達につながっていくようにしていく。運動・感覚あそびを主体であるが、個別ニーズに合わせた内容も配慮し、楽しい活動にしていきたい。

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。